



特集

児童期へと続く道

YAMAHA MUSIC SCHOOL
幼児科保護者向け情報誌

日本の音楽シーンを
素敵なものにしたい



ディズニー音楽が
好きだった幼少時代
ヤマハには幼児科から通い、
小1からJ専^{*}、その後はグルー
プレッスン、個人レッスンと高
校3年生まで通っていたそう。
「母が音楽好きで、祖母も社交
ダンスを踊るような家庭でした。
3歳の頃、近くの小学校で開催
されたディズニー映画『白雪姫』
の上映会で周りの子がはしゃぐ
中、僕はひとり集中して観てい
たらしくて。母が『それなら』と
いうことでヤマハに通わせてく
れました」。

また、幼稚園では鼓笛隊で
キーボード型のベースを担当し
たりも。「指揮者になりたい」と
夢を持ったのもこの頃だとか。
「おそらく映画『ファンタジア』
でミッキーが指揮をしている姿
か、『題名のない音楽会』で指揮
者を見て憧れたのではないかと
思います」と語ります。

J専へ進む際、「エレクトー
ンが向いているんじゃない？」
と先生のすすめで、本格的にエ
レクトーンに取り組むようにな
り、小2でJEC^{**}とJOC^{***}に出

PRIMARY
FRIENDS
OB&OG
INTERVIEW

YAMAHA MUSIC SCHOOL
OB&OGインタビュー
音楽家
岩城直也さん

MESSAGE
FROM
PURATOMO

YAMAHA MUSIC SCHOOLの願い

保護者が同伴の理由

幼児科のレッスンでは
保護者の方の同伴をお願いしています。
その理由は、保護者の方が音楽を心から楽しんでいる姿を見て
子ども自身が安心してレッスンに参加することができ、
音楽がもっと好きになるからです。
またご家庭では、親子で一緒にレッスンを思い出して
繰り返し練習することで、
より音楽を深く感じるできるようになり、
力の定着にもつながります。
子どもたちが音楽に興味をもち、
音楽を心から楽しめるようになるためにも
保護者の方の存在は欠かせないものなのです。

ぶらトモってなあに？

みなさん、こんにちは。「ぶらトモ」は幼児科のお母さんお父さんたちと身近になりたい、仲よくなりたいという想いで2014年に発行されました。「ぶらいまりー」のともだちだから略して「ぶらトモ」です。よろしくお願いします！

NAOYA
IWAKI

*

1993年生まれ。作・編曲家、鍵盤演奏家、指揮者。幼少時より数々のコンクールで受賞。東京音楽大学作曲指揮専攻〈映画・放送音楽コース〉を首席で卒業。2015年ヤマハエレクトーンコンクールにて最高位を受賞。大学在学中より編曲、指揮、ピアノ演奏などの仕事をし、バークリー音楽大学に奨学金を得て留学。2021年、自身のオーケストラNaoya Iwaki Pops Orchestra (NIPO) を立ち上げる。現在はNHK『うたコン』での指揮のほか、あらゆるジャンルでの音楽活動を行っている。

Instagram: @naoya_iwaki

X: @Naoyalwaki



PRIMARY

FRIENDS

OB&OG

INTERVIEW

場。小学校4年生の時にはJECで全日本大会にも出場します。また、グループプレッスンや発表会などでは指揮者をやることも多かったです。

家庭では、お母様が図書館でCDをたくさん借りてきてくれたりも。その中で、ジャズバイオリニストの中西俊博氏の音楽に感動し、曲を耳コピーし演奏。次第にバイオリンへの興味が増し、オーケストラを志します。

中高オーケストラ部から音楽大学へ進学

中学校はオーケストラ部のある中高一貫校を受験。「文化祭の演奏を聴きに行き、オーケストラってすごくいいなと思ったんです。150人ぐらいの大所帯で、半分クラシック、半分ポップスに取り組んでいました。学年を重ねるとマイケ

ル・ジャクソンや当時流行っていたAKB48の曲をメドレーにアレンジして、みんなで演奏したり。当時は、自分が書いた楽譜で誰かに弾いてもらうということに、すごくときめいたのを覚えています」。

さらに中学時代はヤマハが主催する10代だけで構成する演奏グループの活動にも参加。各地で公演を行い、MC役を経験したことも。

高校3年生で部活を引退。将来を考えた時、「音楽しかできない人になりたいくない」と一般大学の受験を考えていたものの、学校の音楽の先生や恩師のアドバイスで高3の5月に音大受験を決意。東京音楽大学の作曲指揮専攻に進学します。

「元々ディズニーの映画や音楽が好きで、商業音楽やミュージカル映画に興味がありました。

大学進学後、授業の傍らオーケストラを立ち上げ、映画音楽やジャズ、自作曲などを演奏しました。行動や実践力は、今も変わらないと日々感じています」。

学生時代から編曲活動を。3年間のアメリカ留学へ

大学3年生のある日、代講で来た先輩の作・編曲家山下康介氏に作品を聴いてもらったのがきっかけで、玉置浩二氏のコンサートでのオーケストラアレンジの仕事を受けることに。その後もジャズピアノリストのロバート・グラスパーをはじめ、さまざまなアーティストのオーケストラアレンジを手がけます。

大学卒業後、2年経ち、「ディズニーやミュージカル映画の源流であるアメリカへ行きたい」と2019年夏から2022年5月までバークリー音楽大学に奨

学金を得て留学。日本の仕事と両立しながら映像音楽やミュージカル音楽の制作を学びます。「当時はブロードウェイやボストン・シンフォニーホールにも足しげく通いました」とのこと。そういった活動の中で、「もう1回、オーケストラをやりたい」と、2021年に自身のオーケストラ「NIPO」を設立。この楽団での活動をベースにして「日本の音楽シーンをより素敵なものにしたい」と語ります。「他の人が何をしているかよく見て聴いて、その中で自分がどうすべきなのかを考える経験を積めたのは、ヤマハのグループレッスンのおかげ。今、仕事をするうえでも役立っているのかな」と感じているそう。

「両親は、いい意味で放任主義。自由に音楽をやらせてくれたのも続けられた理由だと思います」。

ENTER THE JIDŌKI

特集 児童期へと続く道

幼児科の2年間で育まれた力が豊かに開花していく児童期のレッスンでは、楽曲を「再現する能力」や、アレンジや創作など「創造する能力」をバランスよく育てていきます。そんな学びたい気持ちに合わせて選べる3つのコースを今回はご紹介します！

COURSE

児童期のコースは3つ！

2025年春より、現「ジュニア総合コース」「ジュニアアンサンブルコース」は「ジュニア」に、また、現「ジュニアピアノコース、ジュニアエレクトーンコース」は「ジュニアパーソナル」に、児童期のコースが新しくなります！

ジュニア

月3回のグループレッスンに加えて、ひとりひとりのニーズに合わせて月1~3回の個人レッスンを併用することを基本として、演奏力やアレンジ・ソルフェージュ力といった総合的な音楽力を伸ばしていきます。個人レッスンを併用せずグループレッスンのみの受講も可能です。

*上記に加えて、個人レッスンを追加できるオプションレッスンもあり、演奏力向上やグレード取得などに対応します

ジュニア パーソナル

ピアノかエレクトーンのどちらかを選んで、月3回の個人レッスンを受けるコース。マンツーマンでジャンルを超えた幅広いレパートリーを学ぶことで、確かな演奏力を身につけながら、アレンジや楽典の知識も学んでいきます。

ジュニア 専門コース

グループレッスン（月3回）と個人レッスン（月3回）の併用で行う、専門的な教育を受けたい人のためのコースです。演奏・創作ともにハイレベルな音楽力を身につけていきます。このコースに進級するためにはオーディションがあります。

*各コースの開講状況は、会場によって異なります

ADVICE

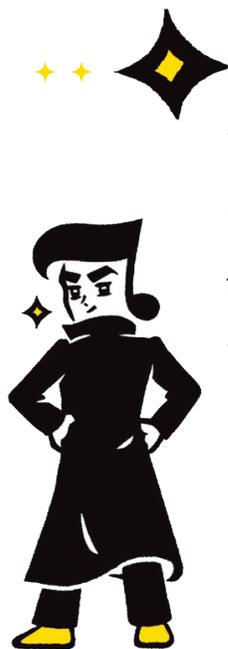
保護者の方にはまずお伝えしたいのは、ご家庭でのお子さんたちの様子をよく見てあげて、ということなんです。「グループが好きで歌が得意」とか「一人で弾くことに意欲がある」とか、本人が「楽しい」と思っていることを優先してコース選択をするのが一番だと思います。幼児科は種まきの時期で、児童期になると、そこにお水をあげることで、これまでの力が次第に花開いていきます。ぜひ保護者のみなさんはお子さんの気持ちに寄り添いつつ、その成長を見守ってほしいと思います。



先生からの
コース選びの
アドバイス

霞 純子先生
青森県／東京堂

「音楽ができることが他のことの自信につながることも」そんな力がつくレッスンを「楽しく」行うのがモットー。





自分のペースで
楽しんでいきます

大西生真さん(6歳)・彩さん
【愛知県/マツイン楽器店】



幼児科時代!

音楽好きのお母様の育児の息
抜きにもと、1歳半でらっきー
クラスからヤマハに。

幼児科時代から作曲が好
きで、ジュニア専門コース
と悩みましたが、作曲に通
じるアレンジが学べるとジ
ュニア総合コースへ。

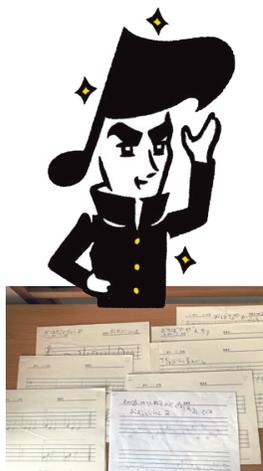
毎日の練習は学校へ行く前に。
音感がついて、得意なことも認
識できるようになったためか、
練習もしつかりするようになり
ました。



半田市のストリートエレクトーン
で演奏したときの1枚。



自宅で練習中。



作った曲は全て母が楽譜に。



鉱石が大好き!



先生を独り占めしたくて
個人レッスンへ

楠田ももさん(7歳)・美帆さん【兵庫県/スガナミ楽器】

お散歩でよく通る道にヤマハ
があり、ぶつぶるのディスプレイ
イがお気に入りだったのと、お
母様もヤマハ出身だったのもあ
り幼児科からスタート。

進級は、幼児科の先生から
グループレッスンもすす
められました。本人が
「1対1のレッスンの方
が先生を独り占めでき
る!」と個人を強く希望。
児童期になり、自宅で
の練習時間もぐっと増え、
どんどん上達するのが本人にも
分かるようで「楽しいの!」と
言いながらレッスンに通って
います。



レッスン中。



幼児科時代!



下校後はお昼寝をするのが日課。



宿題の音読中。

身近な先輩 児童期の生徒の声!



コンクールで最優秀賞!

クラスは男子3人のクラスで
グループ名は「T Rex」



自宅で作曲中。



赤ちゃんの時からディズニー
などの音楽を聴かせると泣き止
んでいたそうで、「音楽好きな
のかも」ということでヤマハへ。
お母様がJ専出身なのと、い
ろいろなジャンルの曲を弾いた
り、コンクールにも出たりして
力をつけた、ということ。親
子で相談してジュニア専門コー
スに進むことを決めました。
毎日の練習は、大体夕方と決
まっています。ゲームなどをして
いても、「ヤマハをやったらど
うかな?」など
と声をかけると
自然に楽器に向
かうそう。



LoQにはまっています。



もっといろいろな力を
身につけたいとJ専へ

菊田悠真さん(6歳)・里絵さん
【広島県/ワタナベミュージックラボ】

お母様がヤマハ出身で自宅に
エレクトーンがあったこともあ
り、幼児科には自然な流れで通
うことになったそう。

進級の際には、グループプレッ
スンとで悩みましたが、エレク
トーンの操作が楽しそうで、「エ
レクトーンのことをもっと詳し
く知りたい!」という本人の希
望で個人のコースへ。

最近、ベースをつけて弾ける
ようになってきて、「曲のやさ
しい感じやかっこよ
さがはつきり聴こえ
てくる気がして、
それも楽しい」と
本人より。

エレクトーンを
もっと学びたくて
個人のコースへ

梶野莉帆さん(7歳)・祐未さん【愛知県/ツルタ楽器】





● 松村圭祐さん(医師)
● 昨年は長野県でピアノのコンサートも開催

ピアノを極めたいと
大人になってから猛練習

ヤマハに通っていたのは中学
生までで、幼児科時代は練習が
嫌で逃げだしたことも
あったそう。

「なのに大学生にな
った時には、『ピアノ
を極めたい』と思い、
寸暇を惜しんで練習
をして、芸大の先生
についたり、コンク
ールに出たりしていました」。

その後、医師の仕事に就き、
フライトドクターとして多忙な
毎日を送ることに。
「そんな中で、今もピアノを弾
くことが息抜きとなり、
自分の支えにもなって
います」。

フライトドクターとしてヘリの中で救急処置中。



ヤマハ時代！

2023年に長野県で
行われたコンサートの
リーフレット。



大人になった先輩の声！

幼児科からグループレッスンの
コースに進み、中学3年生ま
で通っていたそうで、「幼児科
時代は、遊び感覚で楽しく通っ
ていたのを覚えています。街で
流れる音とかにも敏感で『これ
は○○の曲』とかあてていまし
た」。中学生になった時に、ピ
アノからエレクトーンの個人レ
ッスンに。

女優としての活動を始めたの
は大学卒業直前くらいで、「セ
リフを話すときの抑揚やスピー
ド感などを含め表現をする、と
いうことに、ヤマハで培った力
が役立っていると思います」。



女優
美 瀧内 公 美
さん

音楽を続けていたことが
今の仕事の表現力にも



KUMI TAKIUCHI
NHKの大河ドラマ
『光る君へ』などに出演中。



MESSAGE

ぶらトモからのメッセージ

また会う
日まで……

インプットからアウトプットへ！
児童期になると、幼児科で身につけてきた
さまざまな力を頼りに、楽譜がなくても
探り弾きができたり、メロディーに伴奏をつけて
自分だけのレパートリーに仕上げ
て楽しむことができたり、など「できること」が
いろいろと目に見える形で現れてきます。
手指の骨格や筋肉が発達し、
記憶力や集中力もアップする時期なので、
個々の演奏力を高めるとともに
読譜やアレンジなどを幅広く学ぶことで、
「音楽を楽しむ力」をさらに
伸ばしていつもらえたらと思います。
お子さんの好きなことや
得意なことに注目して、
ぜひ長く続けられるコースを選んでください。



ヤマハ時代！



大会出場時のもの。



サルサはプロの腕前。



● 金野摩耶さん(団体職員)
● 趣味のサルサはコンクールで優勝するほどの腕前。

育った音感が
語学力や趣味に影響を

幼児科からグループ
と個人が併用のコース
に進み、高校2年生ま
でヤマハを続け、グレ
ードでは聴奏が得意だ
ったそう。

学生時代は、TOEICなど
でリスニングが高得点だったそ
うで、耳のよさを生かして外大
に進み、今は多言語が堪能なこ
とを活かせる仕事に。
「趣味のサルサダンスでは、踊
る曲のリズムの変化や楽器の音
色を聴き分けられ
るので、それが独
自の表現力を発揮
するのに役立つて
いると思います」。



仕事では海外支援なども。出張先のインドにて。

SCORE

"お正月"

歌詞：東くめ
作曲：滝廉太郎
編曲：清澤久恵

※メロディーパートは、1オクターブ上で弾きましょう。

♩=112

メロディー

伴奏

Chords: F, C7, F, F7, B^b, B^bm, F, B^b (sua), F, Gm, C7, F, A7, Dm, G7, C, Dm (sua), B^bm⁹D^b, F⁹C, Bm⁷, B^bm, F

Lyrics: もう いくつ ねると おしょうがつ
おしょうがつには たこあけて こまを まわして あそびましょう
は やくー こい こい おしょうがつ

JASRAC 出 2407996-401

How To Play

こうやって
遊ぼう！

イラストレーターとして幅広く活躍中の
高田理香さんによる素敵な作品です。
楽しいお正月を想像しながら、
歌ったり弾いたりしてみましょう。

参考音源は
こちら



ONPYU STORY
おんぴゅだよ
作：やばい



作：やばい
主婦、11歳の男の子のママ。漫画『おしゅだよ』(KADOKAWA)が話題に。

Q. 和音の聴き取りが苦手です。分かるようになりますか？
(愛知県 ぴいさん)

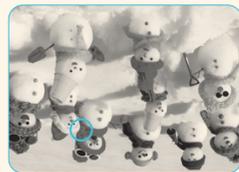
A. 音楽経験を積む中で聴けるようになっていきます。幼児科では、和音を聴いたり歌ったり弾いたりする中で聴き分けられる力を伸ばしていきます。この時期は個人差もあり、先生

Q&A
ABOUT YAMAHA
YAMAHA
MUSIC SCHOOL
にまつわる
そぼくな疑問

Q. 譜読みを嫌にならない方法を教えてください。
(神奈川県 しょうまくんさん)

A. 楽譜を見るのが楽しい！と思えるよう慣れていきましょう。幼児科では弾いた曲の楽譜をドレミで歌いながら指で追ったり、メロディーをマグネットや五線上に置いたりすることで少しずつ楽譜に対する興味づけを行います。まずはゲーム感覚でマグネットを五線に置いたりこれまでに弾いた曲の音源をかけながら指追いをしたりして、慣れていきましょう。

Q. 保育園での行事に尻込みし、泣き出していた息子。何か一つでも自信を持ってもらいたくヤマハの体験レッスンに参加。「また行きたい」の一言から3年、現在幼児科まで続けています。
レッスンに通い始める頃は、リズム遊びでも「抱っこして！」ばかりでしたが、今では自ら毎日練習するまでに。新しい楽曲にもめげずに取り組み、弾けるようになった時の嬉しそうな顔といったら！毎日コツコツ続けることの大切さを、私の方が息子に教えてもらっているようです。
レッスンでも園での生活や行事でも、自信に満ちあふれている姿をととても誇らしく思っています。
(東京都 いつきママさん)



「ママ」



「ママ」
やっ
て
よう！

PUPPLE CORNER
ぷっぷる
クイズ

ぷっぷるがかくれているよ！
さがしてみよう。



©Yamaha Music Foundation

PURATOMO SQUARE
ぶらトモひろば



「ぶらトモひろば」では、全国の生徒のみんなや、お母さん・お父さんたちからのすてきな便りを紹介したり YAMAHA MUSIC SCHOOL にまつわる そぼくな疑問に一生懸命答えたりするよ。もっとわたしたちのことを知ってほしいから。

幼児科も半年をすぎ、毎週レッスンを楽しみにしています。最近の自宅練習でのお楽しみは発表会ごっこ。ドレスを着てお辞儀をしてから練習しています。恥ずかしがりやで緊張しやすい娘ですが、いつかステージで演奏することを夢見て頑張っています！
(神奈川県 のんのんさん)

ステージデビューに招待してね

来年少引越す予定です。何かと不安な引越先ですが、通っているヤマハは引越先にもあると思うと安心します。(愛知県 シャラママさん)

新しい教室でも待ってるよ



保育園での行事に尻込みし、泣き出していた息子。何か一つでも自信を持ってもらいたくヤマハの体験レッスンに参加。「また行きたい」の一言から3年、現在幼児

曲の理解も深まるね！



39号の特集を読み、習う曲それぞれに意図があることを実感。親子で意識して取り組むと、より力になりそうです。(愛知県 Kyoママさん)

毎日コツコツが自信のもと



科まで続けています。レッスンに通い始める頃は、リズム遊びでも「抱っこして！」ばかりでしたが、今では自ら毎日練習するまでに。新しい楽曲にもめげずに取り組み、弾けるようになった時の嬉しそうな顔といったら！毎日コツコツ続けることの大切さを、私の方が息子に教えてもらっているようです。
レッスンでも園での生活や行事でも、自信に満ちあふれている姿をととても誇らしく思っています。
(東京都 いつきママさん)

INFORMATION

お知らせ

『ぶらトモ』は、今号をもって冊子の配布を終了し、幼児科在籍生保護者向け情報サイト『ぶらトモweb』に生まれ変わります。今後も、レッスンや家庭学習に役立つ情報や、ご家族・お友だちと一緒に楽しみいただけるコンテンツを発信していきますので、楽しみにしてください！

ぶらトモ web



*更新のご案内は、YAMAHA MUSIC SCHOOL公式SNSより発信いたします。で、左記よりフォローをお願いいたします。

HUMOROUS POEM

おもしろヤマハ川柳

*

テーマ

「子育てあるある」



突然に
歌い出したよ
オリジナル

岡山県
アヒトさん

大好きなく♪
パンの話で
盛り上がる

埼玉県
フラワーさん

手をつなぎ
園への道のり
ドレミ唱

北海道
りゅうあいママさん

〔編集後記〕11年間大変お世話になりました。これからは番長とともに、新しい境地でがんばってまいります。(アートディレクター 寄藤文平) / 創刊号から関わって11年。『ぶらトモ』制作でお会いした人たちから音楽のすばらしさを改めて教わる日々でした! みなさまありがとうございます! (編集&ライター 長谷川華) / さまざまな業界で活躍するOBOGの方々のお話から「ヤマハで培った力は一生もの」だと改めて感じました。次回よりぶらトモwebにて情報発信してまいります。INFORMATIONに掲載のQRコードからアクセスしてブックマークしておいてくださいね♪ (ヤマハ音楽振興会ぶらトモ編集C)

『アンケート&お便り』募集!

『ぶらトモvol.40』の記事について、みなさんのご感想、ご意見を募集中です。『ぶらトモ』と一緒に作ってくれる「ぶらトモ隊」への応募もこちらから!

1. YAMAHA MUSIC SCHOOLや子育てに関するエピソード
2. YAMAHA MUSIC SCHOOLにまつわるそぼくな疑問
3. 子育てあるある川柳 を募集しています。

応募は以下のアドレスかQRコードから。

<https://jp.research.net/r/KBFPBST>

(応募は2025年2月末日まで)



ぶらトモ vol.40 2024 冬 令和7年1月10日発行 通算40号

イラスト: 北谷彩夏 (特集部分)

撮影: 森安照 (岩城直也さんインタビュー部分)

アートディレクション: 寄藤文平

デザイン: 三浦裕一朗 (文々研)

周佐直彰 (Mo-Green Co.,Ltd.)

垣内晴 (文平銀座)

企画・編集協力: 門前貴裕 (株式会社アンテポルタ)

下関崇子

長谷川華 (はなぱんち)

印刷: 共同印刷株式会社

発行所: 一般財団法人ヤマハ音楽振興会

〒153-8666 東京都目黒区下目黒3-24-22

☎0570-075-808

発行人: 串田厚司

抽選で1名様に
岩城直也さんの
直筆サインを
プレゼント!



大判
ハンカチを
全員に
プレゼント!



【個人情報について】

いただいたお名前、ご住所、ご連絡先などは、誌面掲載のご連絡やプレゼントのお届けに必要な情報の確認に使用し、その他の目的では使用いたしません。



抽選で10名様に
ぶらぶらタオル
ハンカチセットを
プレゼント!